

フタバアオイ

Asarum caulescens Maxim.
ウマノスズクサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

県内での生育地は数地区と限定される。園芸目的の採取によって、個体数が激減することも考えられる。

分 布

北海道から九州に分布。県内では奥越及び、丹南、福井市、嶺南東部に見られる。

種の特徴

深山の林内に生える多年生草本。茎は地を這い、節がある。葉は枝先に対生または単生し、卵心形、長さ4～8 cm。花期は4～5月。花は葉柄基部につき、紫褐色、直径約1.5 cm。萼の上部は3裂し、反曲して腕形となる。

生育を脅かす要因

森林伐採、園芸採取、道路工事、産地局限。

参考文献 門田裕一ほか (2013)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○			○						○	○	○

ウスバサイシン

Asarum sieboldii Miq.
ウマノスズクサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越では比較的広く分布しているが、生育地は限られ、個体数も少ない。

分 布

北海道～九州に分布。県内では奥越及び丹南、嶺南西部に分布する。

種の特徴

山地の湿った場所に生える多年生草本。茎は地を這い、節間は短い。葉は茎の先に2個つき、長柄がある。葉身は円心形、長さ5～8 cm、脈上に毛がある。花期は3～4月。花は淡褐色、葉の間に1個つき、壺形、直径約1 cm。3つの萼裂片は平開する。

生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限、園芸採取。

参考文献 門田裕一ほか (2013)

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○						○						○	○	

ゼニバサイシン

Asarum takaioi F.Maek. var. *hisauchii* (F.Maek.) F.Maek.
ウマノスズクサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地が限られ、採集された標本数も少ない。

分 布

本州中部に分布。県内では奥越及び坂井市に分布する。

種の特徴

山地の林内に生える多年生草本。葉は小さく、円形、幅3～4 cm、先は凹むこともある。花期は2～3月。花は淡紫褐色、直径約15 mm、萼筒は短い鐘形。萼筒内部の縦隆起線は20前後。ヒメカンアオイの変種。

生育を脅かす要因

森林伐採、産地局限。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
											○				○	○	